

令和3年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	3. 公害防止対策事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	6. 公害対策費	担当所属	生活環境課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額		
經常	単独	計画	0	0	12,648	実施計画	第2章	人と自然が調和した安心して暮らせるまち（都市基盤・住環境）	-
							基本施策9	環境保全	-
									-
							施策3	生活環境の保全を図ります	-
									-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		10,878

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							0
本年度当初査定額							10,878

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・大気環境中ダイオキシン類調査、河川水質底質調査、河川水質底質中ダイオキシン調査及び道路交通騒音振動調査を実施します。 ・事業者への適切な指導を行うため、公害関係の技術研修に参加します。</p>	<p>(事業の目的) 各種調査結果に基づく公害防止対策を推進します。</p>	<p>(事業の効果) 大気環境の常時監視及び河川の水質調査等を継続的に実施することで、地域環境の悪化を未然に防止することが可能となります。また、公害関係の技術研修への参加により、職員の資質向上が図られ、事業者への適切な指導が期待できます。公害苦情に対して適切な処理を行うとともに、助言等を行います。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 公害の形態が従来の産業系から生活系に変遷しており、一般市民が原因者となる事案も増えています。相隣関係も含めた民事争議の解決を行政に求める事例が増大しています。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 一般大気環境の測定を令和2年度をもって中止しました。 一般大気環境の測定停止に伴い、電源が確保できないことから、大気ダイオキシン類の測定箇所を4箇所から2箇所に変更した。</p>	<p>(見積についての特記事項) 専門的な知識を確保するための専門研修への参加経費も計上しています。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	40	46	△6
10	264	462	△198
11	30	24	6
12	10,544	15,070	△4,526

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	0	10,878	0